組織運営体制の変更について(4月1日付)

(1)四輪事業本部組織運営体制の変更

<本部および統括部レベルの組織運営体制>

- ・四輪事業本部内にある生産・購買・品質・サービスの各領域を機能本部とし、各領域の役割責任 を明確にするとともに全事業を跨ぐ横串機能を強化する。生産領域は**生産本部**、品質・サービ ス・部品領域はカスタマーファースト本部を新設する。購買領域は、現在の購買統括部を四輪購 買統括部に名称変更し、購買本部に移管する。
- ・生産本部新設にあわせて、駆動系統括部内の企画機能、パワートレイン生産企画統括部、 SCM統括部を、生産本部 生産企画統括部に統合する。駆動系統括部内にある トランスミッション製造部、パワートレインユニット製造部を、生産本部直轄の組織体制とする。 これに伴い、パワートレイン生産企画統括部、SCM統括部、駆動系統括部を解消する。
- ・ 各領域の役割責任を機能本部として明確にすることから、開発・生産・購買の統括責任者である 地域生産統括責任者を解消するとともに、各地域の特性にあわせた各領域の責任者を配置 する。
- ・四輪事業本部 サービス統括部、品質保証部、カスタマーサービス本部を統合して**カスタマーファースト本部**とし、品質改善体制の強化ならびにアフターセールス戦略立案機能の強化を図る。
- ・ デジタル技術の進化に伴い、ソフトウェアを含めた複合的なビジネスの実現に向けた仕込みを 行うため、**ビジネス開発統括部**を新設する。これに伴い四輪事業本部 事業企画統括部を解消 する。

<部室レベルの組織運営体制>

- ・生産領域における組織のシンプル化、安全・環境・人・投資・品質の体質管理の役割を一元的に 担うことを目的に生産本部 生産企画統括部内に、生産企画室を新設する。これに伴い、事業企 画室、生産人材開発室、品質企画室を解消し、生産企画室に統合する。
- ・ 生産領域金型調達機能において、新機種業務領域との連携強化を図るため、設備金型企画推 進室を解消し、完成車新機種推進室に統合する。
- ・生産領域における電動化戦略の迅速かつ高効率な事業展開に向けてパワートレイン戦略企画 室を新設する。これに伴い、駆動系統括部 事業企画部、トランスミッション製造部 開発推進室 を解消し、パワートレイン戦略企画室に統合する。

- ・サービス統括部 サービス技術開発部の海外フィールド支援機能および海外保証運営機能を カスタマーサービス本部 グローバル企画室に統合し、カスタマーファースト本部 アフター セールス事業部とする。また、市場品質問題未然防止機能強化のため、サービス統括部 サービ ス技術開発部の新機種サービス機能およびサービス検定機能をサービス統括部 グローバル品 質サービス部に統合し、カスタマーファースト本部 テクニカルサービス部とする。
- ・四輪事業の収益、費用の管理体制をさらに進化させるため、四輪事業本部 事業企画統括部 事業管理室を事業管理本部へ移管し、事業管理本部 四輪事業管理室とする。
- ・ビジネス開発統括部の新設に伴い、次世代ソリューションの創出と新領域での事業化検討を行う ために**次世代ソリューション企画室**を新設するとともに、四輪事業本部にあるグローバルテレマ ティクス部およびスマートコミュニティ企画室をビジネス開発統括部に移管する。

(2)日本本部の組織運営体制の変更

- ・ 生産・販売における企画から実行まで一貫したオペレーションを展開するため、**生販物流部**を新設し、生産・販売計画立案・物流機能の一元化を図る。
- ・取引先品質・コスト・物流領域を生産現場でより迅速な判断や対応ができる体制とするため、日本本部 購買部のボディ・内装・外装部品におけるQCD機能を埼玉・鈴鹿の各製作所へ移管し、**購買業務室**を新設する。
- ・ 生産企画戦略室と埼玉・鈴鹿企画推進室の機能を新設する**生産企画室**と各製作所生産業務室 に移管する。これに伴い、**生産企画統括部、生産企画戦略室、埼玉・鈴鹿企画推進室**を解消 する。

(3)IT本部の組織運営体制の変更

- ・ 日米協働拡大も含めたグローバルでの戦略的システム化の推進とICT関連の最適資源配分などの統括能力を強化するため、IT戦略企画室とIT管理室を統合し、IT戦略企画室とする。
- ・各事業と連携し先進ICTの活用やビジネスプロセス改革から新たなビジネスイノベーション機会の創出と推進を行う専任組織として、ITイノベーション推進室を新設する。
- ・ サイバーセキュリティに関する一貫した適切な対応を図るため、コーポレートとしての統括機能の 役割を持った**サイバーセキュリティ推進室**を新設する。